

信州松本と美麻珈琲を訪ねる旅

暑さの残る9月に信州を訪ねましょう。松本には二つも国宝があるのをご存じでしたか。初日は美術館と国宝を訪ねます、2日目は黒部ダムを見たあと、大町の珈琲の名店美麻珈琲を訪ねます。私たちのCafe FERMENTE の指導者であるオーナーの塚口氏のお話を伺いながらおいしい珈琲とケーキを楽しみましょう。

行程

《1日目9月8日》

JR松本駅（13：00）集合

→ 碌山美術館 → 松本市内散策：松本城（国宝）、旧開智学校（国宝）など
＜宿泊・リッチモンドホテル松本＞

《2日目9月9日》

8：30 ホテル出発 → アルペンルート → 黒部ダム → 信濃大町 →
蕎麦美郷（昼食） → 美麻珈琲（カフェタイム）
→ JR松本駅 15：30 予定 解散

参加費：会員70,000円 一般80,000円

定員：10名 申込締切：9月1日（ただし定員になり次第締め切ります）



☆碌山美術館

日本近代彫刻の扉を開いた荻原守衛（碌山）の作品と資料を保存・公開するために1958年に安曇野に開館。近代彫刻の流れと展開を見ることができる。レンガ造りの瀟洒な建物も魅力的な小さな美術館。



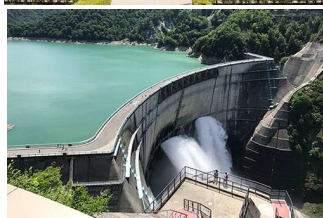
☆松本城（国宝）

戦国時代に建てられた深志城が始まりで、現存する五重六層の天守として日本最古。平地に建てられた平城で、三重の水堀に囲まれている。2028年に修復工事にはいると数年は内部見学はできない。



☆旧開智学校（国宝）

1876年（明治9年）築。工事費は当時の約一万一千円で、うち7割が全町民の寄附金によりまかなわれた。明治初期の擬洋風建築を代表する建物。現在は博物館として使用。2019年国宝指定。



☆黒部ダム

国内最大級のスケールを誇る水力発電ダム。多くの犠牲者をだした難工事のすえ1963年完成。堰堤の高さは186m、長さは492m。日本一の高さから毎秒10トン以上の水を放水する様子は迫力満点です。



☆美麻珈琲

信濃大町の珈琲の名店で、人出をさけるため土日は閉めるほどの人気店。大町の湧水を使った珈琲をオーナーの塚口氏こだわりの建物と自然に囲まれた空間で味わえる。アメニティ2000協会のCafe FERMENTEの珈琲はこの店の豆を使い、塚口氏のコーチによる淹れ方で提供している。

*お申込み・お問い合わせは

認定特定非営利活動法人 アメニティ2000協会

事務局 西宮市北昭和町3-20 清水 TEL・FAX0798-65-4303 携帯080-3138-4164

Email soshisha@f6.dion.ne.jp

URL <http://amenity2000.la.coocan.jp/>